

授業科目名	脳神経疾患患者の看護	担当者	野村 千賀子
単位	—		
時間数	7時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	後期
授業の到達目標	各疾患を持つ患者の生活の援助及び診療に伴う援助について学ぶ。		
授業の概要	脳神経科疾患患者の看護では、①救命救急。②患者の進退の安全確保と保護、③二次的障害および合併症の予防、④機能障害の改善、⑤苦痛の緩和、⑥心理・社会的援助などを教授する。		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 共通する看護</li> <li>2. 診察・検査を受ける患者の看護</li> <li>3. 症状および障害に対する患者の看護</li> <li>4. 脳・神経疾患患者の看護</li> <li>5. 手術(開頭術)を受ける患者の看護</li> </ol>		
テキスト	新看護学10 成人看護[2] 医学書院		
評価の方法・基準	脳疾患看護(50点)、腎泌尿器看護(50点)		